

## 1. 第 37 期（令和 5 年度）事業計画

### (1) 本社事業部（富山市民プラザビル）

市民プラザビルの運営にあたっては、賑わいの創出を図り、中心地区活性化に寄与することを大きな目標に掲げ、時代の変化（近隣商業環境、経済状況、消費動向、情報通信技術の進展、ライフスタイルの変化等）に対応した施設運営を図ってまいりました。

今期はコロナ禍において経済活動を持続する取り組みが定着してきたことから、当ビルにおいても賑わい創出のための集客イベントを実施し、館内店舗の売上や客数、貸館施設の稼働がコロナ禍以前の水準に戻りつつあります。

第 37 期（令和 5 年度）は、全社的な財政状況を注視しつつ、従来どおり施設の適正な維持管理に努め、安心かつ快適に利用できる施設を目指します。また、まちなか学生シェアハウス事業及びコインランドリー事業が本格的に開業となることから、まちなかの新しい拠点として多くの方に入居、利用してもらえるように効果的なプロモーション活動に努めてまいります。

### (2) 駐車場事業部（グランドパーキング）

グランドパーキングの運営にあたっては、中心商店街の活性化に寄与できるよう「明るい・きれい・とめやすい」施設の運営管理を心がけております。

今期は 1 か月及び 1 年定期駐車利用客が定着したことから引き続き安定した収入を確保できたことにより、コロナ禍前の売上を上回った前期よりもさらに上回る見込みです。

第 37 期（令和 5 年度）は、現状の定期駐車利用客を確保した上で売上を維持し、経費節減を図りながら施設の維持にも努めてまいります。

### (3) まちづくり事業部（旧・株式会社まちづくりとやま）

まちづくり事業部では、平成 31 年 4 月 1 日の株式会社まちづくりとやまとの合併後、同社がこれまで取り組んできた中心市街地の活性化に関する諸事業（グランドプラザの運営、地場もん屋の運営、コミュニティバスの運行、富山市中心商店街 2 時間駐車サービス事業など）を承継しております。

今期は、地場もん屋の売上が引き続き好調を維持しているほか、グランドプラザの利用料収入も過去最高となる見込みです。また、利用客の減少が続いているコミュニティバス運行について、乗客数は減少傾向にあるものの、前年度からルート改正や料金の値上げ、利用促進イベントなどを実施したことから売上は増加傾向に改善しております。

しかしながら、まちづくり事業部全体としては、人件費や事務経費に対する富山市からの補助金が減少したことなどから経営は依然として厳しい状況にあります。

第 37 期（令和 5 年度）は、引き続き地場もん屋の売上及びグランドプラザの利用料収入において安定的な売上を維持するなど自主財源の確保やコミュニティバス事業の収支改善に努めるとともに、これまでの業務の見直しについて、富山市及び中心商店街関係諸団体等と協議を行い、当事業部が不採算事業の対応に追われぬよう、また、補助金依存体質から脱却できるよう取り組んでまいります。

こうした現状を踏まえながら、次の事業に取り組んでまいります。

- (1) 富山市民プラザビルの賃貸と管理運営
- (2) グランドパーキングの管理運営
- (3) 地場もん屋の安定的な売上の確保
- (4) 賑わいと話題性溢れるイベントの実施
- (5) まちなか学生シェアハウス事業の本格的な開業

## 2. 第 37 期（令和 5 年度）収支計画

（単位：千円）

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
家賃収入	469,200	〔仕入高〕	26,300
共益費収入	142,800	人件費	240,900
駐車場収入	227,300	一般管理費	467,100
事業収入	166,400	イベント事業費	43,900
受託料収入	60,900	租税公課	100,800
補助金収入	100,900	解体撤去費	3,000
雑収入	10,400	小計	855,700
受取利息等	30	減価償却費	284,800
合計	1,177,930	合計	1,166,800
差引額			11,130